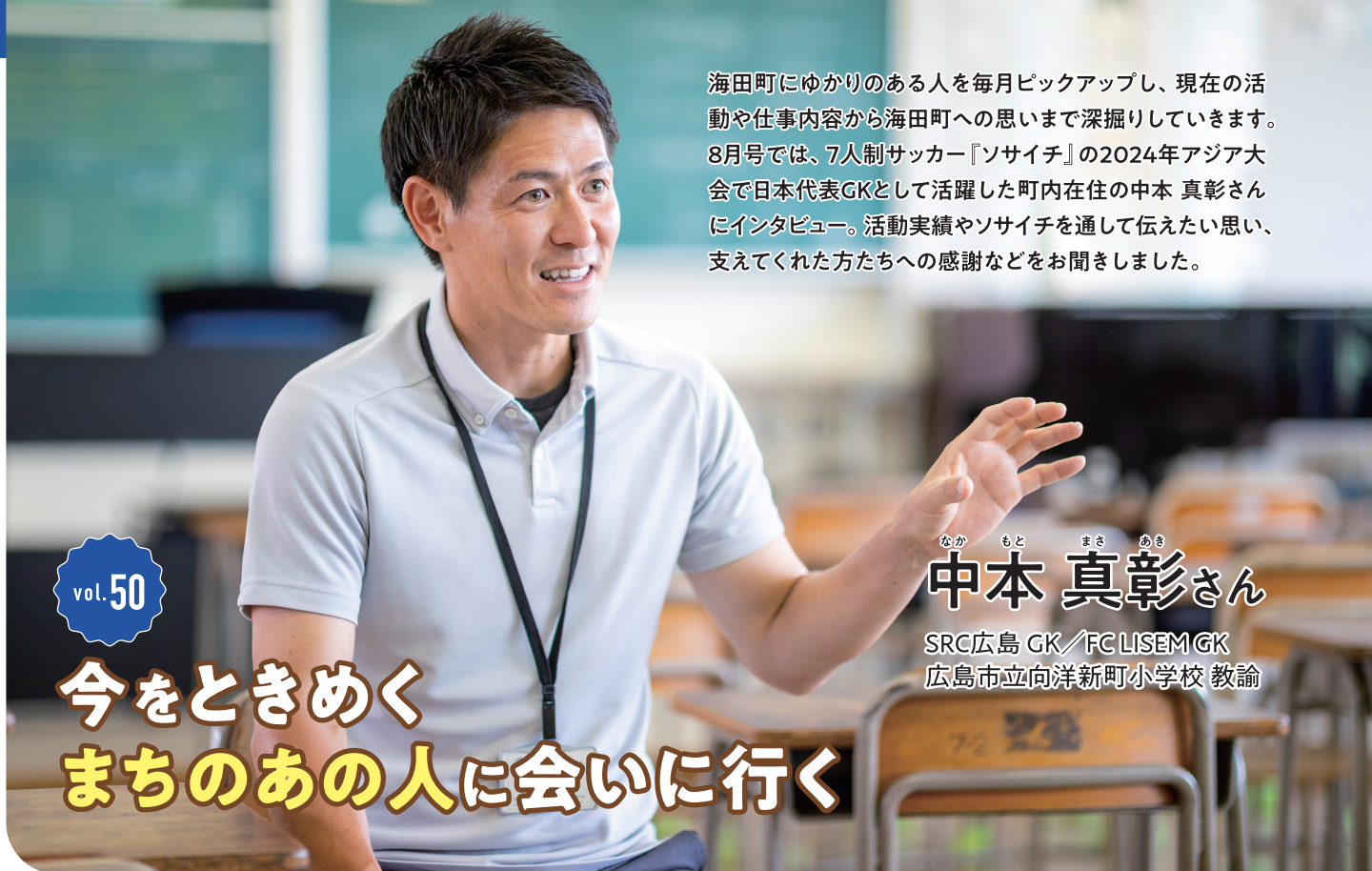




海田町にゆかりのある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事内容から海田町への思いまで深掘りしていきます。8月号では、7人制サッカー『ソサイチ』の2024年アジア大会で日本代表GKとして活躍した町内在住の中本 真彰さんにインタビュー。活動実績やソサイチを通して伝えたい思い、支えてくれた方たちへの感謝などをお聞きました。

vol.50

今をときめく まちのあの人に会いに行く

なか もと まさ あき
中本 真彰さん

SRC広島 GK/FC LISEM GK
広島市立向洋新町小学校 教諭

サッカープレーヤーと教員 どちらもあきらめずに実現

私がサッカーを始めたのは小学生の時。友人に誘われ何となくスタートしたものの、あまりうまい方ではなく、中学時代は一度も公式戦に出たことがないほどでした。高校生になり、総合的な身体能力の高さを買われてGKへと転向。それまでは他のポジションで芽が出なかったのですが、キーパーとしての実力を少しずつ身につけられるようになりました。大学進学時には、もうひとつの目標であった教員の夢を叶えるため、地元の大学の教育学部へ進むことに。私の母が小学校教員を務めていたのですが、真剣



▲第2回ソサイチアジア大会(ASIA 7's Championship)優勝!

に教材研究する姿、こどもたちのことを楽しそうに話す様子に、憧れを持っていたからです。大学では教員になるため学業に向き合うかたわら、大好きなサッカーを続ける日々。そんな時、思いもかけない交通事故に遭い、かなりの大怪我を負ってしまいました。病院の先生には「サッカーはもう続けられない」と告げられましたが、そこであらためて、自分がどれほどサッカーを好きかに気づかされたのです。「もう一度ピッチに立ちたい」という思いで懸命にリハビリをこなし、4回生の頃くらいから再びサッカーに取り組めるようになりました。

新たに出合ったソサイチで大いに活躍

大学を卒業し、教育現場に立つようになった私は、仕事終わりの時間を使い、趣味のサッカーを楽しむようになりました。当初は草サッカー程度だったのですが、人からの紹介を受けて県リーグのチームへ入れてもらえることになりました。さらにそこから中国リーグのトップチームである「SRC広島」へ入団。GKを担い、実力派ぞろいの選手のなかで着実に上達していきました。人からのご縁をいただいたのはこの時だけでなく、その後、サンフレッチェ広島ユース出身のメンバーが立ちあげたYouTuberグループ「LISEM(リゼム)」と出会うことができました。競技者とし

て個々の能力が高いのはもちろん、彼らは皆、新しいことにも積極的で、2023年にフットボール競技のひとつである「ソサイチ」のチームを設立。ソサイチとは社交的サッカーを意味するブラジル発祥のスポーツで、11人制のサッカー&5人制のフットサルに対し、7人制で競技を行います。攻守が激しく入れ替わり、スピード感のある試合展開が魅力。このソサイチチーム「FC LISEM」でも、ありがたいことにGKを務めさせてもらえることになりました。メンバーは皆サッカーの高いスキルを持っているため、あっという間に全国大会へ出場するようなソサイチチームに成長。さらに私自身はこの全国大会での活躍を認められ、昨年10月にマレーシアで開催されたアジア大会に日本代表メンバーとして出場。ここで優勝という快挙を達成し、個人としてベストGK賞の栄誉もいただきました。

夢を持ち、人としても成長してほしい

人との縁がもたらしてくれた、新しい世界での新たな挑戦の場。「夢をあきらめなくて良かった」と痛感すると同時に、気にかけてくれる人がいることに心から感謝しています。私が暮らす海田町では、近所のコンビニのオーナーが私の活動を知り、アジア大会出場の際に立派な横断幕を作ってくれました。さらに勤務先の向洋新町小学校では、先生方も児童も熱心に応援してくれ、私の活躍を自分の



▲セブン-イレブン 広島海田田信店が作成した横断幕

このように喜んでくれます。アジア大会に向けて日本を出発する直前、朝会の時間に全校児童から激励の言葉もらい、寄せ書きでいっぱいになった国旗を手渡されました。鳥肌が立つくらいうれしくて、皆の思いが本当に力になりました。これまで出場してきた国体や天皇杯といった大舞台でも、誰かの応援が力の源になるのだと実感。今年の国体の広島県代表選手にも選出していただけたので、今後は8月の中国予選に向けて全力を傾けていきます。この先の未来を切りひらいていくこどもたちには、「願い続け、努力を怠らなければ、夢は必ず叶う」と伝えたいです。そしてこれまで私を支えてくれた人たちは皆、人間的にも素晴らしい人ばかり。技術や才能に恵まれるのは幸せなことですが、未来を担うこどもたちには、それに見合うだけの人間力の高さを身につけてほしいと願っています。

My Favorite

海田の
お気に入り

まちの暮らしやすさと人の温かさ
スーパーやドラッグストアなどが一通りそろそろ便利さもあれば、自然豊かな公園もあって、海田町は本当に暮らしやすいまちだと思います。海田総合公園でデイキャンプをするのがお気に入りです。ソサイチの活動を応援してくれたり、人の温かさ魅力です。



出演者 募集

広報かいたにご出演いただける人を募集中。自薦他薦は問いません。海田町で活躍していたり、新しいことに取り組んでいたり、まちのことが好きな人をお待ちしています。興味がある人は問い合わせください。

かいたブランド課(役場3階)

TEL 823-9212

Mail brand@town.kaita.lg.jp